

農業学園だより

令和7年2月

Vol.4

県北農林事務所

経営・普及部門

(常陸太田地域農業改良普及センター)



常陸太田普及センターでは、2月16日(月)に、常陸太田合同庁舎にて、農業学園第6回講座及び閉講式を開催しました。常陸太田管内の農業学園受講生11名が参加しました。



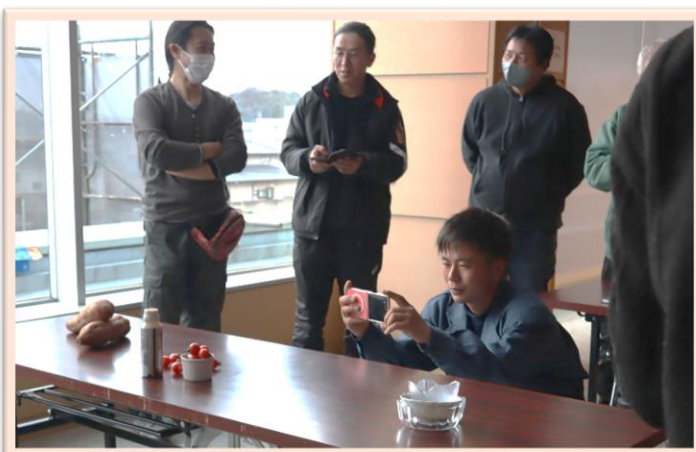
第6回講座は、webサポート等を手がける「mist」の代表である高濱ゆみえ氏を講師として、「Instagramの活用と魅力が伝わる写真の撮り方」についてお話をいただきました。

Instagramの仕組みを把握し、発信する重要性や商品購入までの導線の必要性、写真撮影のポイントについて説明がありました。

受講生からは多くの質問があり、充実した講座となりました。

受講生からは、「カメラの使い方など丁寧に教えてくれた」、「大変参考になった」、「とても分かりやすく、今後活かせる内容だった」などの感想が聞かれました。

講師と受講生を交えて、SNSの利用や写真撮影について学べたことで、今後の経営の参考となった様子でした。



【講座の詳細、今後の講座の予定は裏面をご覧ください！】

農業学園に関するご質問や、その他普段の営農で感じた疑問や相談など、お気軽にご連絡ください
常陸太田地域農業改良普及センター(担当:吉久保、大森)

TEL:0294-80-3340
FAX:0294-80-3348



「SNS 講座」のまとめ

◆講師 「mist」代表 高濱ゆみえ

- ・茨城県水戸市在住
- ・web デザイナー
- ・女性目線での「心に寄り添う」web 活用、web マーケティング
- ・ウェディング業界、フラワー業界、イベントの企画運営など様々な業種経験を活かして、web デザイナー、主に女性起業家の web 活用サポートをしている



mist 代表
高濱ゆみえ氏



◆講座 「Instagram の活用と魅力が伝わる写真の撮り方」



- ・Instagram はあくまで認知の入口。
- ・発信の際は、ジャンルをぶらさず、特定の層に深く刺さる投稿をこころがける。
- ・Googlemap を充実させることも重要。最新の収穫写真や直売所の外観、正確な営業時間等を記載することで、消費者からの信頼に繋がる。
- ・ワンクリックで商品の決裁、予約完了までの導線を作ることが、フォロワーをお客様に変える鍵。
- ・スマートフォンのアプリを使用した写真撮影の際は、グリッド線や水平線を設定することでバランスの取れた写真が撮影できる。また、レンズの拡縮や自然光などを意識すると、魅力の伝わる写真が撮れる。

【今後の農業学園の予定】

今年度の農業学園は第 6 回をもって終了いたしました。普及センターでは来年度も引き続き、農業を始めて間もない方等を対象に農業学園を開催し、受講者も随時募集していきます。来年度の計画が決まり次第、通知文や HP 等でお伝えしていきます。引き続きよろしくお願ひいたします。

ご不明点、ご要望などありましたらお気軽にお問い合わせください。お待ちしております。